

令和元年度 熊本大学公開講座

地方財政の理論

～地方分権化における公共政策について経済学の視点から考える～



多くの国々において、地方分権の推進に関して盛んに議論されてきました。地方財政の理論の分野においても、地方政府間の財政的な政策の競争や政府間競争における財政移転のあり方等に注目した研究が数多く行われてきました。本公開講座では、地方分権化に注目し、地方政府が財政に関する様々な政策を独自に決定できる状況を想定したときに、社会的にどのようなメリット・デメリットが生じる可能性があるのかについて経済学の視点から考えていきます。

日時

2019年9月10日(火)・9月17日(火)・9月19日(木)
9月24日(火)・9月27日(金) 10:50～11:50

会場

熊本大学 教育学部 2-A講義室(熊本市中央区黒髪2丁目40-1)

講師

熊本大学大学院人文社会科学部 大野 正久 准教授

受講料

全5回・5,200円

募集人数

15名 (最低募集人員に達しない場合は
開講を中止する場合がございます)

【開講スケジュール】

第1回	9月10日(火)	経済学の考え方
第2回	9月17日(火)	公共財供給について
第3回	9月19日(木)	地方分権化定理と地域間外部効果
第4回	9月24日(火)	ゲーム理論
第5回	9月27日(金)	租税競争とソフトな予算制約

受講生
募集

申込締切 8月20日(火)【先着順】

お問い合わせ・お申込みはこちらまで

熊本大学研究・産学連携部社会連携課
(公開講座担当)

TEL

096-342-3121

(受付時間/平日9:00～16:00)

FAX

096-342-3239

MAIL

manabou@jimu.
kumamoto-u.ac.jp